

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

## マーケットサマリー

Treasury Department

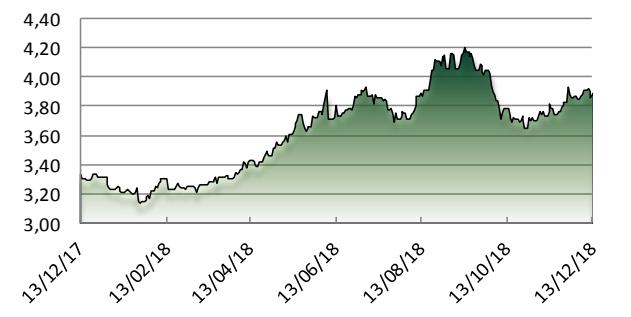
昨日のドルレアルスポット相場は、前日から一転してレアル売りが優勢となり、3.89台前半で取引を終えている。公表された10月小売売上高が前月比で▲0.2%、前年比でも+6.2%と、いずれも市場予想を大きく下回ったことから、マーケットでは12日のブラジル中銀声明文通り、景気低迷が当面政策金利を押し下げる状況が継続するとの見通しを強めている。米国との金利差拡大は新興国通貨のキャリートレードに対する魅力を低下させることから、目先、金利面でレアルが逆風に晒される可能性も指摘されている。一方、トランプ大統領は昨日のFOXニュースとのインタビューにおいて、「FOMCがもう利上げしないことを望む」と発言。米国の金利はほぼ正常化されており、「景気は右肩上がりである」とも述べている。ブラジル国内では、新政権発足を約3週間後に控える中、Ibopeが世論調査結果を公表。75%が、「新政権は国を正しい方向に導く信じている」と回答しており、Bolsonaro新大統領への期待の高さが窺える(64%は、「新政権は概ね正しい選択をする」、14%は、「期待できない」との回答)。なお、国民が次期政権に求める政策優先順位としては、「医療サービスの充実、雇用の創出、汚職の撲滅」などが上位に含まれている。本日のレアル相場は、ブラジル国内で目立った材料も予定されていないことから、アジア時間に公表された中国の11月工業生産と小売売上高を受けてレアル安優勢で反応する見通し。工業生産は前年比+5.4%、小売売上高は同+8.1%と、いずれも市場予想を下回っており、中国経済の減速懸念が高まっている。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	12月12日	12月13日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対 ドル	BRL	3,8531	3,8909	0,98%	2,12%	3,1210	4,2146
	対 円	JPY	29,39	29,20	-0,65%	-2,25%	35,13	26,39
	対 ユーロ	BRL	4,3808	4,4235	0,97%	3,03%	3,8531	4,9213
円	対 ドル	JPY	113,29	113,63	0,30%	-0,16%	104,56	114,55
	対 ユーロ	JPY	128,78	129,06	0,22%	0,44%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		86.977	87.838	0,99%	3,44%	91.242	69.069
CDS Brazil 5yrs	bps		203,30	199,75	-1,75%	-2,74%	311,85	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		10,01	9,81	-2,00%	-6,90%	12,60	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,40	6,40	-0,02%	-0,42%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor	%		2,7775	2,7775	0,00%	6,17%	2,7790	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		181,20	183,03	1,01%	-0,82%	206,95	178,79

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

